

北陸地方建設事業推進協議会 平成23年度「建設技術報告会」プログラム

第1会場〔スノーホール：2階〕

▼開会式

9:30 ~ 9:40	開会挨拶	大寺 伸幸	北陸地方整備局 企画部長
-------------	------	-------	--------------

▼基調講演

9:40 ~ 10:40	水災害と水理学 ー大災害と学問の限界ー	細山田 得三	長岡技術科学大学 ー環境・建設系ー 教授
--------------	---------------------	--------	----------------------

10:40 ~ 10:50 (聴講者移動・会場整理)

▼技術報告

第Iグループ	1	10:50 ~ 11:05	② 直江津港沖防波堤の新技術による設計について	長井 一平	北陸地方整備局 新潟港湾空港技術調査事務所 設計室
	2	11:05 ~ 11:20	② 老朽化した吹付法面を補修・補強するニューレブ工法の開発	池田 淳	日特建設(株) 技術本部 技術営業グループ
	3	11:20 ~ 11:35	② アクアカーテンーコンクリート構造物の浸水養生工法ー	庄野 昭	㈱間組 土木事業本部
	4	11:35 ~ 11:50	② 法面削孔装置の移動式可変勾配足場(ななめ台作)	梅澤 隆昭	㈱郷土建設藤村組
11:50 ~ 13:00 休憩(昼食)					
第IIグループ	5	13:00 ~ 13:15	② パイプドリル工法による岩盤掘削実績	大津 啓介	鹿島建設(株) 北陸支店
	6	13:15 ~ 13:30	② 老朽化砂防堰堤における物理探査を用いた解析モデル構築について	杉崎 亮太	北陸地方整備局 湯沢砂防事務所 調査課
	7	13:30 ~ 13:45	② 舗装工事におけるマシンコントロール技術の適用について	板東 芳博	世紀東急工業(株) 技術本部 技術部 技術グループ
	8	13:45 ~ 14:00	② タフスラブ・ラピッド工法(道路橋床版上面増厚工法)	早川 智浩	㈱大林組 生産技術本部 橋梁技術部
14:00 ~ 14:10 休憩					
第IIIグループ	9	14:10 ~ 14:25	② 上越三和道路の軟弱地盤対策のコスト縮減	脇本 直樹	北陸地方整備局 高田河川国道事務所 工務第二課
	10	14:25 ~ 14:40	② 未固結砂地盤での確実な注入方式の確立	賀川 昌純	前田建設工業(株) 北陸支店 卯辰トンネル作業所
	11	14:40 ~ 14:55	⑥ ケーソン中詰材施工システム	立木 宗幸	㈱本間組 土木事業本部 土木部
	12	14:55 ~ 15:10	⑥ HONMA函体据付システム	羽深 信男	㈱本間組 土木事業本部 土木部
第IVグループ	13	15:10 ~ 15:25	⑥ 浸透固化処理工法による空港施設の液状化対策	林 健太郎	五洋建設(株) 技術研究所
	14	15:25 ~ 15:40	⑥ 道路橋RC床版の長寿命化対策としての接着剤を用いたSFRC上面増厚補強工法	伊藤 清志	鹿島道路(株) 生産技術本部 技術部
	15	15:40 ~ 15:55	⑥ HSアスコン(高耐久性・高安定性アスファルト混合物)	小河 浩幸	東亜道路工業(株) 北陸支店 技術部
	16	15:55 ~ 16:10	⑥ 大型プレキャストアーチカルバート設計・施工要領	渡部 敏	日本サミコン(株) 技術部

16:10 ~ 16:20 休憩(会場整理)

▼閉会式

16:20 ~ 16:30	総評・閉会挨拶	岡村 幸弘	「平成23年度建設技術報告会」実行委員長(北陸地方整備局 北陸技術事務所長)
---------------	---------	-------	--

▼CPD・CPDS

16:30 ~ 17:00	受講証明書の発行(CPD/CPDS受付にてCPDまたはCPDSの受講証明書を発行します)
---------------	--

第2会場〔中会議室201：2階〕

10:40 ~ 10:50 (聴講者移動)

▼技術報告

第Iグループ	1	10:50 ~ 11:05	① 富山市内歩道融雪工事における融雪装置組込RC舗装版の設置事例	斎藤 貴典	㈱興和 水工部 (プレキャストRC版舗装協会会員)
	2	11:05 ~ 11:20	① アスファルトモルタルのたわみを利用した氷板破砕舗装の開発	清水 忠昭	福田道路(株) 技術研究所
	3	11:20 ~ 11:35	① 井戸の二重ケーシング専用ストレーナの開発について	小酒 欽弥	㈱興和 水工部
	4	11:35 ~ 11:50	① 国道17号湯沢地区における冬期登坂不能車対策について	小林 正憲	北陸地方整備局 長岡国道事務所 湯沢維持出張所
11:50 ~ 13:00 休憩(昼食)					
第IIグループ	5	13:00 ~ 13:15	③ 大規模地震に対応したコンテナクレーン用新型免震装置の研究開発	柿崎 慶治	北陸地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課
	6	13:15 ~ 13:30	③ 既設盛土耐震補強法(クロスアンカー工法)の開発	藤原 斉郁	大成建設(株) 技術センター 土木技術研究所
	7	13:30 ~ 13:45	③ アスファルト舗装の地震対策型段差抑制工法の開発	村上 浩	㈱NIPPO 北信越支店 技術グループ
	8	13:45 ~ 14:00	③ バルーングラウト工法	大野 康年	東亜建設工業(株)
14:00 ~ 14:10 休憩					
第IIIグループ	9	14:10 ~ 14:25	③ グラウンドアンカーの維持管理技術Licos,Aki-Mos	田中 尚	日特建設(株) 技術本部 技術開発グループ
	10	14:25 ~ 14:40	⑤ ポータブル ワイヤレス ライブカメラシステム(OPECA)の活用事例とその活用効果について	荒木 克	太陽開発(株) 開発事業部
	11	14:40 ~ 14:55	④ 抗菌ポーラスアスファルト舗装の機能維持について	佐沢 昌樹	㈱ガイアートT・K 技術研究所
	12	14:55 ~ 15:10	④ 保水性軽量インターロッキングブロックの開発について	加藤 学	日本道路(株) 北信越支店
第IVグループ	13	15:10 ~ 15:25	④ 消波・被覆ブロック(アクアリーフ・ベルメックス)による環境共生	廣瀬 紀一	㈱不動テトラ ブロック環境事業本部
	14	15:25 ~ 15:40	④ 建設現場の省エネ・節電を管理するスマートサイトシステム	横山 勝彦	清水建設(株) 土木技術本部 技術開発部
	15	15:40 ~ 15:55	④ 断熱パネルを用いた型枠工法	江田 広幸	五十嵐建設工業(株) 建築部
	16	15:55 ~ 16:10	④ 土粒子回収循環システム	小島 宏之	㈱郷土建設藤村組 特殊工事事業課

16:10 ~ 16:20 休憩(第1会場〔スノーホール〕に移動)

報告テーマ ①ー「雪に強い地域づくり」 ②ー「良いものを安く」 ③ー「自然災害からの安全確保」  
④ー「環境の保全と創造」 ⑤ー「ゆとりと福祉」 ⑥ー「その他」